

## 【政治】

### 7 日：大連駐屯某予備役師団党委全体委員拡大会議開催

7 日、大連駐屯の某予備役師団党委員会は 2016 年度の第 1 回全体委員拡大会議及び 2015 年度の総括・表彰大会を開催した。唐軍大連市党委書記及び市幹部が会議に出席した。

（9 日付半島晨报 A04 面）

### 8 日：市政府党组拡大会議開催

8 日、肖盛峰大連市長の主宰により大連市政府党组拡大会議が開催され、習近平総書記の「兩学一做」（党のルールを守り、一連の講話の精神を学び、模範的な共産党員になろうという政治スローガン）学習教育に関する重要指示の精神等についての学習が行われた。（9 日付半島晨报 A04 面）

### 9 日：唐軍書記・肖盛峰市長、甘井子区で植樹活動に参加

9 日、唐軍大連市党委書記、肖盛峰大連市長ら市幹部は、緑化工事中の甘井子区大連湾街道前関村の公園にて、甘井子区の幹部、市民、大連駐屯軍兵士ら 500 名余と共にボランティア植樹活動に参加した。（10 日付新商報 A03 面）

### 10 日：大連市、2015 年の環境保護政策に関する成果を発表

大連市環境局が 10 日に発表したところによれば、昨年 1 月 1 日に新環境保護法が発効して以降、大連市は同法を着実に適用・執行し、環境保護に対する監督を強めてきた。発表によれば、2015 年の大連市における同法の適用案件は 90 件で、環境関連の行政処罰（過料）及び汚染課徴金の徴収額は、いずれも遼寧省内で最も多い金額となった。（11 日付大連日報 2 面）

### 13 日：20 人の外国人専門家が「星海友誼賞」を受賞

13 日、大連市政府は、大連市の経済・社会の発展に突出して貢献した外国人を表彰する 2015 年大連市外国人専門家「星海友誼賞」の授与式を開催した。今回同賞を受賞した 20 人の中にはロシア、カナダ、英国、フランス、ドイツ、チェコ、ポルトガル、韓国、日本、インド、マレーシア、シンガポール等各国の専門家が含まれ、設備製造、ソフト・電子情報、教育などの分野での活躍が評価された。授与式には肖盛峰大連市長等も出席した。（14 日付半島晨报 A10 面）

### 「大気汚染との 100 日闘争」、活動に一区切り

大連市環境保護局は今年 1 月から 4 月中旬にかけて、市内全域にて「大気汚染との 100 日闘争」活動を展開し、石炭ボイラー、工業、自動車の排気ガス、工事現場等の大気汚染源に対する監督を強化してきた。当局は本活動の中で基準超え排出・排気行為の確認された企業延べ 190 社に対し行政処罰を与え、そのうち 6 社を公安機関に移送した。今年 1 月 1 日から 4 月 10 日までの 101 日中、大連市の大気レベルが「優」又は「良」であった日数は 86 日で、昨年同時期と比べ 11 日増加した。

（14 日付半島晨报 A03 面）

## 【経済】

### **7日：唐軍書記、石毛博行ジェットロ理事長と会見**

7日、唐軍大連市党委書記は石毛博行ジェットロ理事長一行と会見した。石毛理事長は、貿易、養老産業、エコ農業、越境EC分野で大連市との協力の進展を希望する等述べた。

(9日付半島晨报 A04 面)

### **8日：唐軍書記、王晓初中国聯通董事長と会見**

8日、唐軍大連市党委書記は瀋陽において中国聯通の王晓初董事長と会見した。同社大連支社は今後10億元を投資し大連市高新区にクラウドコンピューティングセンターを建設する予定。

(9日付半島晨报 A04 面)

### **8日：肖盛峰市長、根本章ニソニー中国総代表（業務執行役員）と会見**

8日、肖盛峰大連市長は根本章ニソニー中国総代表と会見した。同社は今年、2002年に大連に設立した「ソニー情報システム（大連）有限公司」を「ソニー情報システム（中国）有限公司」（中国における同社情報事業の本部）に昇格させることを決定した。(9日付半島晨报 A04 面)

### **9日：肖盛峰市長、豪アデレード市のマーティン・ヘイズ市長と会見**

9日、肖盛峰大連市長はオーストラリア・アデレード市のマーティン・ヘイズ (Martin Heyse) 市長と会見した。アデレード市は南オーストラリアに位置する商業・文化の中心都市であり、2001年に大連市と友好協力関係を締結した。肖盛峰市長は会見上、これまで約180社の豪企業が大連に投資を行っており、累計投資額は7億ドルにのぼると延べ、今年の中豪FTA発効の機会を捉え、両市の協力関係を更に深めていきたい旨強調した。(10日付新商報 A03 面)

### **10日：唐軍書記、ドイツ大都会投資グループの趙恩凱董事と会見**

10日、唐軍大連市党委書記はドイツ大都会投資グループの趙恩凱董事一行と会見した。同日、同社は金普新区における予定投資額（第1期）約2.5億ユーロの新型建材生産プロジェクトを正式契約した。(11日付新商報 A08 面)

### **11日：唐軍書記・肖盛峰市長、中国銀行の田国立董事長と会見**

11日、唐軍大連市党委書記及び肖盛峰大連市長は、中国銀行の田国立董事長一行と会見し、市政府と中国銀行の第13次五カ年計画期における戦略協力取決めの署名式に出席した。取決めによれば、中国銀行は今後5年の間にインフラ建設等の分野で大連市に対し1,000億元の金融的支持を行っていく予定。また、同書記及び市長は「中国銀行大連市支店」の正式オープン（当所注：これまでは「遼寧省支店」として営業していたが、今後は「大連市支店」として営業していくこととなった。）に対する祝辞を述べた。(12日付半島晨报 A10 面)

### **11日：唐軍書記・肖盛峰市長、嘉盛グループ及び太平洋建設グループ関係者と会見**

11日、唐軍大連市党委書記、肖盛峰大連市長は、嘉盛グループの孫彪董事長及び太平洋建設グループの嚴昊董事局主席らと会見を行い、「大連金普新区鯤鵬石化 MT0 プロジェクト」、「特色ある街建設基金プロジェクト」の調印式典に出席した。「鯤鵬石化 MT0 プロジェクト」は江蘇嘉盛グループの完全子会社である大連鯤鵬石化有限会社により出資・建設され、総投資額は170億元にのぼる見込み。また、大連開発区管理委員会は今後太平洋建設グループと共同で約100億元規模の「特色ある街建設基金」を設立し、新型都市化関連プロジェクトに対する金融的支持を行っていく予定。

(12日付半島晨报 A10 面)

## **12日：大連市の3月消費者物価指数（CPI）、前年同月比で2.2%上昇**

12日、国家統計局大連調査グループが発表した3月の大連市消費者物価指数(CPI)は、前年同月比で2.2%の上昇となった。前年同月比で2%以上の上昇となったのは昨年9月以来初めて。統計によれば、3月の食品価格、非食品価格は前年同月比でそれぞれ6.4%、1.1%の上昇となった。また、生鮮野菜、鶏肉、豚肉、水産物、食用油等の価格が前年同月比で上昇し、反対に果物、卵、乳製品等の価格が下がった。(13日付半島晨报A17面)

## **13日：肖盛峰市長、恒大集団の梁偉康常務副総裁と会見**

13日、肖盛峰大連市長は恒大集団の梁偉康常務副総裁一行と会見した。恒大集団は大連において大型文化観光複合施設の建設を予定しており、現在、事前視察や市政府関連部門との実務的な協議を行っている。(14日付半島晨报A10面)

## **13日：肖盛峰市長、中国国際航空の王明遠副総裁と会見**

13日、肖盛峰大連市長は中国国際航空の王明遠副総裁と会見した。会見では協力関係の強化や大連航空会社の発展等について意見交換が行われた。(14日付半島晨报A10面)

## **13日：大連華信計算機技術株式有限公司、1.87億元で日系企業の訊和創新有限公司の株式74.9%を取得**

13日、大連華信計算機技術株式有限公司(以下「大連華信」)の発表により、同社が1.87億元を投資し株式会社大和総研ビジネス・イノベーション傘下の子会社である訊和創新有限公司の株式74.9%を取得したことが分かった。(14日付大連日報1面)

## **14日：肖盛峰市長、中国建築工程総公司の馬澤平副総裁と会見**

14日、肖盛峰大連市長は中国建築工程総公司の馬澤平副総裁と会見を行った。双方は大連市の重大インフラ建設に対する投資協力等の問題について意見交換を行い、今後相応の投資協力機関を設立し関連分野の実務的協力を推進していくことで意見を一致させた。(15日付半島晨报A10面)

## **14日：大連市政府、中国電力建設集団有限公司と協力強化枠組み取決めを締結**

14日、大連市政府は中国電力建設集団有限公司と協力強化枠組み取決めを締結した。肖盛峰大連市長、同社の孫洪水総経理が署名式典に出席し、会見を行った。当該取決めによれば、今後同社は各種の投融資方式により、大連市のレール交通、公道、インフラ、生態環境保護等の建設に参加していく見込み。(15日付半島晨报A10面)

## **【社会・文化】**

### **地下鉄1、2号線等の公共交通機関が今後6ヶ月の間に模擬訓練を実施予定**

列車故障等の事故に対する緊急対処能力を高めるため、大連市は地下鉄1、2号線等において乗客乗車時に短時間の模擬故障訓練を実施することを決定した。訓練実施予定期間等は以下のとおり。

●訓練実施予定期間：2016年4月15日～2016年9月30日(祝祭日を除く)

●訓練実施予定時間

・快軌3号線、快軌続建線、202号延長線：9:30～14:30

・地下鉄1、2号線：20:00～22:00

(12日付半島晨报A11面)

## **6日：大型クルーズ船「中華泰山号」、今年初めて大連港を出航**

6日、大型クルーズ船「中華泰山号」が大連港を出航した。同船は昨年9月より大連港を始発港とする路線の運航を開始しており、昨年は計6路線を運航した。今年、同船は大連を始発港として9路線を運航する予定。(10日付大連日報2面)

### **【日本関連報道】**

## **8日：ソニー情報システムの中国地区本部、大連高新区にて正式開業**

8日、高新区ソフトウェアパークにおいて、ソニー情報システム(中国)有限公司のオープニングセレモニーが行われた。同社の前身であるソニー情報システム(大連)有限公司は2002年に設立され、現在500名近くの職員を擁し、年間の営業収入は約2億元となっている。今回、ソニーは同社に対し5,000万元の再投資を行い、中国におけるソニー情報事業の本部に昇格させることを決定した。(9日付大連日報2面)

(注) 4月9日～4月15日の大連日報、半島晨报、大連晚报、新商報の記事をもとに作成。